

訪問ガイド **2026**

パンテオン

ローマ · から 11.80€

https://pantheon-rome.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

時を超えて残る建築の奇跡

GOOGLE 4.8 ★★★★★ 287 154 レビュー

TIQETS 3.6 ★★★★☆ 4 739 レビュー

古代ローマの中心地、カンパス・マルティウスに位置するこの壮大な建築は、アウグストゥス帝の治世下でマルクス・ウィプサニウス・アグリッパによって最初に建設されました。しかし、火災により失われた後、現在の建物はハドリアヌス帝の手により紀元126年頃に再建され完成しました。皇帝は自らの功績を誇示するためではなく、前任者の栄光を称える意図から、アグリッパの元の銘文を新しい神殿に残すという独特な選択をしました。この決定により、建物の正確な建設時期は歴史的に曖昧なものとなり、今日まで謎を残しています。

パンテオンはもともと「すべての神々への神殿」として知られていましたが、その名前は正式な名称ではなく、単なる愛称であった可能性が高いとされています。カッシウス・ディオなどの古代の著者たちは、この名前が建物周囲に配置された多数の神々の彫像や、天蓋が空を模していることから来たと推測していました。ローマ建築において、円形のセルラ（内陣）を持つ巨大なポルティコ（列柱門廊）は当時としては極めて異例であり、後の古典様式の復興期において、建築家たちの間で標準的な模範として広くコピーされることになりました。

歴史的な転換点は紀元609年に訪れ、この場所がキリスト教の礼拝所として奉献されました。聖母マリアと殉教者のバシリカとして知られるようになったことで、建物は中世を通じて継続的に使用され、これが驚くべき保存状態を維持する最大の理由となりました。約14世紀にわたって教会として機能してきたため、他の古代ローマの遺跡とは異なり、風化や破壊から守られてきました。現在では、イタリア文化遺産省によって管理される国家財産であり、世界中から観光客を引きつける重要な文化的シンボルとなっています。

建築技術におけるパンテオンの偉大さは、そのドームにあります。ローマコンクリートで作られたこの無筋ドームは、直径43メートルという規模で、現代に至るまで世界最大のものとして立っています。建設からほぼ2千年経っても、金属補強なしにこの技術的偉業を超えた建築家は現れていません。オキュラス（天窓）下の内径と高さが完全に等しいという完璧な幾何学は、フィレンツェ大聖堂の建設時にブルネレスキなどの建築家に深い影響を与え、西洋建築史において不滅の地位を確立しました。

体験

ポルティコの重厚な花崗岩製の柱の間を通り抜けると、外の喧騒が一瞬で消え去り、圧倒的な静寂と広大な空間があなたを迎えます。正面にある8本の巨大な柱は、エジプトから運ばれたピンク色の花崗岩の単一ブロックから削り出されており、その迫力だけで古代の権威を感じさせます。内部に入ると、天井の高い円形ホールが視界いっぱいに広がり、中央のドームに向かって視線が自然と引き寄せられます。大理石の床は磨き上げられ、周囲の壁面には精緻な装飾が施されており、時間の流れを忘れるような荘厳な雰囲気に包まれます。

訪問体験の核心となるのは、天蓋中央の直径9メートルの開口部、オキュラスから差し込む自然光です。ガラスや屋根で塞がれたことがないこの穴からは、雨や雪が直接降りますが、石に組み込まれた溝によって排水されます。一日を通して、太陽の位置の変化に伴い、光の角度も変わり、床や壁に動的な影を作り出します。正午近くになると、光線が最も垂直になり、床に金色のスポットライトのような光柱が形成され、純粋な魔法の瞬間を生み出します。この光と影のダンスは、建築だけでなく、天体との調和を感じさせる神秘的な体験を提供します。信者の静寂の中で、古代の知恵と現代の感性が交差する、唯一無二の空間にいることを実感できるでしょう。



訪問の準備

実用的な情報

住所
歴史地区・地下鉄：Bologna駅（B線）またはFlaminio駅（A線）、徒歩10〜15分。

営業時間
宗教行事や祝日によって変動します。訪問前に時間帯をご確認ください。

料金
2023年以降、有料入場が必要です。参考料金：11,80 €。{promo}。

所要時間
オーディオガイドを使用する場合、内部の見学には45〜60分、ファサードと外部ポルティコの見学にはさらに15分お時間をください。

写真撮影
フラッシュなしでの撮影は許可されています。信者の静寂と古代フレスコ画の保存のため、三脚とフラッシュの使用は禁止されています。

対象者
あらゆる層の方に最適：家族、カップル、歴史愛好家。アクセスは容易ですが、現役の教会であるため、適切な服装が必要です。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

地下鉄
: ローマ・テルミニ駅 — 26 min à pied
ローマ・テルミニ駅 (11 min) · ローマ・トラステヴェレ駅 (13 min)

バス
: ルネサンス — 3 min à pied
ローマ・テルミニ駅 (16 min) · ローマ・トラステヴェレ駅 (20 min)

車
ローマ・テルミニ駅 (10 min) · ローマ・トラステヴェレ駅 (13 min)

自転車
ローマ・テルミニ駅 (12 min) · ローマ・トラステヴェレ駅 (16 min)

LOCALISATION

Où se trouve パンテオン ?



📍 Piazza della Rotonda — 00186 ローマ

🌐 41°53.917′ N, 12°28.612′ E



組織

訪問の流れと空間構成

ポルティコ（入口列柱門廊）

エジプト産の花崗岩製の8本の巨大なコリント式柱が並ぶ壮麗な玄関口です。各柱身の高さは約10メートル、重さは約60トンに達し、紅海からローマまで特別な船で運ばれました。ペディメント（山形破風）には、アグリッパの元の銘文が刻まれており、歴史的な意味深さを帯びています。ここから内部の円形ホールへと続く矩形の前室を経由して進みます。

円形ホール（内陣）

直径43メートルの巨大な円形空間で、パンテオンの心臓部です。壁面には複数のニッチがあり、かつては神々の彫像が安置されていました。現在は、イタリア国王ヴィットリオ・エマヌエーレ2世などの王墓が含まれています。床には大理石の装飾が施され、中央のオキュラスからの光を受け取ります。音響効果も優れており、静寂の中で建築の完璧な比例を感じることができます。

ドーム天蓋

世界最大の無筋コンクリートドームで、中央に直径9メートルのオキュラスが開いています。天蓋には5段の凹み（コーファリング）があり、中心に向かって徐々に小さくなります。これは構造的強度を高めると同時に、視覚的な軽やかさを与えています。オキュラスからは自然光が直接入り込み、一日を通して変化する光の演出を行います。雨の日には、床に組み込まれた排水溝を通じて雨水が排出されます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

古い建築構造と入口のセキュリティチェックにより、車椅子でのアクセスには制限があります。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

家族に適していますが、混雑とベビーカーのための限られたスペースにご注意ください。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, イタリア語, ドイツ語



必見スポット

選択

絶対に外せない見どころ8選

01

ドーム天蓋

オキュラス（天窓）

パンテオンの象徴である直径9メートルの開口部です。ガラスや屋根で塞がれたことがないこの穴からは、自然光が直接差し込みます。正午前後には、光線が垂直になり、床に金色の光柱を作り出します。この動的な光の演出は、建築と天体の調和を示しています。

> 💡 雨の日には、雨水が大理石の床に直接降りますが、石に組み込まれた溝によって効率的に排水されます。

02

円形ホール

世界最大の無筋ドーム

ローマコンクリートで作られた直径43メートルのドームは、現代に至るまで世界最大です。建設から2千年経っても、金属補強なしにこの技術的偉業を超えた建築家は現れていません。構造の巧みさと耐久性は、古代ローマの建築技術の頂点を示しています。

> 💡 オキュラス下の内径と高さが完全に等しいという完璧な幾何学は、後の建築家たちに深い影響を与えました。

03

ポルティコ

アグリッパの銘文

ハドリアヌス帝が再建したにもかかわらず、アグリッパの元の銘文が保持されています。この選択により、皇帝は自らの作品を強調しながらも、前任者の栄光を称えることができました。歴史的な背景を理解することで、この建物の複雑な物語をより深く味わえます。

> 💡 この銘文のおかげで、建物の正確な建設時期は歴史的に曖昧なものとなっています。

04 ポルティコ

エジプト産花崗岩柱

正面ポルティコの8本の柱は、それぞれエジプトの採石場で採掘されたピンク色の花崗岩の単一ブロックから削り出されています。各柱身の高さは約10メートル、重さは約60トンに達します。これらの巨大な部品を運ぶには、特別な船の使用が必要でした。

> 💡 他の古代記念碑では、これほど長い距離から輸入されたエキゾチックな材料が単一のファサードに使われることは稀でした。

05 側廊

王墓（ヴィットリオ・エマヌエーレ2世）

側廊にはイタリア国王の埋葬地があります。特に、イタリア統一における歴史的意義を持つヴィットリオ・エマヌエーレ2世の墓を探してみてください。オーディオガイドがこれらの主要な記念碑的位置を把握するのに役立ちます。

> 💡 これらの埋葬地は、パンテオンが宗教的場所から国家的な記憶の場へと変化したことを示しています。

06 円形ホール

大理石の床と排水システム

床は高品質の大理石で敷かれ、中央に向かって放射状のパターンを描いています。石に組み込まれた目立たない溝によって、オキュラスから降る雨水が効率的に排水されます。この設計により、一日中、自然光が建物の内部を動的に照らすことも可能になっています。

> 💡 排水システムは、古代のエンジニアリングの卓越性を示す隠れた名宝です。

07 円形ホール

音響効果

建物の音響は壮麗で、静寂の中で小さな声でも遠くまで届きます。円形の形状と硬質な素材が、優れた音響特性を生み出しています。信者の静寂と古代フレスコ画の保存のため、三脚とフラッシュの使用は禁止されています。

> 💡 この音響環境は、精神的な没入感を高めるのに貢献しています。

08 外部広場

Piazza della Rotonda

パンテオンの正面にある広場で、建築の全体像を鑑賞するのに最適な場所です。バロック様式のファサードと独自の建築細部を鑑賞できます。Via dei Coronari経由で20分の散歩により、パンテオンをトレヴィの泉に結びつけるルートも楽しめます。

> 💡 この広場は、車のない歴史的中心部を横切る没入型の文化的な散歩の出発点です。

アドバイス

最高の体験のための実践アドバイス

TIMING

午前中の時間帯、特に7時頃到着すると、行列を避けてスムーズに入場できます。ハイシーズンには事前予約が強く推奨されます。

BILLET

オンラインで正確な時間帯を指定して予約してください。窓口での購入は行列が非常に長くなる可能性があります。チケットタイプを確認し、オーディオガイドが含まれているかチェックしましょう。

PARCOURS

まずポルティコで外観を鑑賞し、その後円形ホールに入り、最後に広場に戻って全体像を確認するのがおすすめです。時間配分は内部45〜60分、外部15分を目安にしてください。

PHOTO

オキュラスの下に位置取り、自然光を捉えてください。マニュアルモードを使用し、深い影と屋外の強い明るさのコントラストを正しく露出させてください。正午に撮った写真は、壁に最も良い影の効果を映し出します。

PAUSE

Piazza Navonaの屋外カフェで休憩するのが最適です。有名な噴水を鑑賞しながら、ローマの活気ある雰囲気を味わえます。

ENFANTS

子供にとっては圧倒的な規模が魅力的ですが、スペースは狭く混雑しているため、ご家族を近くに保ってください。ピーク時は避けて、快適さと安全性を確保しましょう。

AUDIOGUIDE

建築史とハドリアヌスに関するエピソードを具体的にカバーする言語を選択してください。オキュラスと王墓の説明が含まれていることを確認し、サイトへの理解を深めてください。レンタルは通常、標準の入場料に含まれています。

CONFORT

現役の教会であるため、肩と膝が覆われている服装が必要です。念のため軽いスカーフを用意してください。歩きやすい靴を履き、長時間の滞在に備えましょう。


CLEMENS XI
PONT·MAX·
FONTIS ET FORI
ORNAMENTO
ANNO SAL·
MDCCXI
PONTIF·XI

よくある質問

よくある質問

パンテオンへの入場券は予約が必要ですか？

はい、特にハイシーズンには事前予約が強く推奨されます。入場条件は頻繁に変更されるため、公式サイトで空き状況をご確認ください。これにより、長い待ち時間なくスムーズに入場できます。

現地で購入できますか？

窓口での購入は可能ですが、行列が非常に長くなる可能性があり、1時間を超えることも珍しくありません。これを避けるため、正確な時間帯が指定されることが多いオンライン予約をおすすめします。時間を有効に使うための最も確実な方法です。

オーディオガイドとガイド付きツアーの違いは何ですか？

オーディオガイドなら、ご自身のペースでフランス語音声解説付きの自主見学が可能です。ガイド付きツアーには実際のガイド同伴、優先入場、そして直接の交流が含まれます。自主性重視か個別サポート重視か、好みに合わせてお選びください。

チケットは返金可能ですか？

返金ポリシーはチケットの種類とキャンセル時期によって異なります。一般的に、無料キャンセルが可能なのは見学開始の24時間前までです。オンライン購入時に必ず具体的な条件をご確認ください。

パンテオンの見学にはどのくらいの時間がかかりますか？

オーディオガイド付きで内部を完全に巡るのに約45分かかります。外部と広場の鑑賞には15分を追加してください。この場所の建築と歴史を十分に楽しむために、この時間配分を計画してください。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

誤解を招く銘文の秘密

ハドリアヌス帝は神殿を再建したにもかかわらず、アグリッパの元の銘文を保持することを選びました。この選択により、皇帝は自らの建築作品を強調しながらも、前任者の栄光を自分のものにすることができました。この歴史的なトリックは、建物の正確な建設時期を曖昧にする原因となっています。

屋根のないオキュラスの特殊性

パンテオンは、屋根構造に開口部を持つ主要なローマ神殿の中で唯一です。オキュラスと呼ばれるこの直径9メートルの穴は、ガラスや屋根で塞がれたことがありません。雨は大理石の床に直接降りますが、石に組み込まれた目立たない溝によって排水されます。

神殿からバシリカへの転換

この場所は609 ADからキリスト教の礼拝所となり、Sainte-Marie-et-les-Martyrsに捧げられたバシリカに変換されました。この初期の変換が、建物が非常に良く保存されている理由を説明しています：14世紀にわたって継続的に教会として使用されてきたからです。

完璧な幾何学の影響力

パンテオンの巧妙さは、オキュラス下の内径と高さが完全に等しいことにあります。この2つの寸法はどちらも43.3メートルであり、建物の体積内に完璧に内接する理論上の球体を形成しています。この調和のとれた比率は、フィレンツェ大聖堂の建設時にブルネレスキなどの建築家に影響を与えました。

博物館周辺

パンテオンの周辺は、ローマの歴史的中心部の活気ある雰囲気を満喫するのに最適なエリアです。すぐ隣の**Piazza Navona**では、バーノッリの有名な噴水や屋外カフェを楽しむことができ、休憩や軽食に最適です。北東へ数分の距離にあるトレヴィの泉は、ローマで最も有名なバロックの記念碑であり、初めて訪れる人々にとって必見のスポットです。また、Trastevere地区の中世の路地を散策し、伝統的なレストランでの食事や夜の雰囲気を楽しめることもおすすめです。これらの場所を組み合わせることで、建築鑑賞だけでなく、ローマならではの文化的体験を深く味わうことができます。アクセスは容易ですが、歩行者天国の多いエリアなので、公共交通機関の利用を推奨します。



パンテオンを訪れることは、単なる観光ではなく、**2**千年の時空を越えて古代ローマの魂に触れる旅です。オキュラスから注ぎ込む光が変わらず輝き続ける今、あなたの足取りがその歴史の一部に加わります。混雑を避け、静寂の中で建築の完璧な幾何学と光の芸術を味わうことで、忘れられない感動が残ることでしょう。ローマの心臓部で、この不朽の名作をぜひご自身の目で確認してください。